

ワークス採用見通し調査 (新卒：2015年卒 中途：2014年度)

〒100-6640 東京都千代田区丸の内1-9-2

グラントウキョウサウスタワー

株式会社リクルートホールディングス リクルートワークス研究所

所長 大久保 幸夫

株式会社リクルートホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 CEO：峰岸真澄）の人と組織に関する研究機関・リクルートワークス研究所では、民間企業における2014年度の採用の見通しに関する調査を行い、4,931社（回収率67.4%）より回答が得られましたので、ご報告いたします。

※本データは、民間企業における、2015年卒の新卒採用および2014年度の中途採用（正規社員に限定）を対象としております。

2015年卒の新卒採用は、13.3%が「増える」見通し —建設業では「増える」が「減る」を大きく上回る—

【2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

- ▶2015年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」が13.3%、「減る」が5.5%と、「増える」が「減る」を上回り（+7.8%ポイント）、2014年卒に引き続き、大学生・大学院生の新卒採用は回復する見通しである。（詳細は3ページ）
- ▶従業員規模別に見ると、従業員規模が大きくなるにつれ「増える」と回答する割合が高くなり、従業員5000人以上企業においては、「増える」が18.5%となっている。（詳細は3ページ）
- ▶建設業をはじめ、飲食サービス業、情報通信業や一部の金融業では、「増える」が「減る」を大きく上回っている。（詳細は4ページ）

【2014年度の正規社員の中途採用見通し】

- ▶2014年度の中途採用見通しは、「増える」が10.7%、「減る」が4.8%と、「増える」が「減る」を上回り（+5.9%ポイント）、2013年度に続いて堅調に推移する見込みである。（詳細は5ページ）

【採用見通しの経年比較】

- ▶過去の採用見通し調査の「増える—減る」のポイントを比較すると、大学生・大学院生の新卒採用見通しは4年連続プラスであり、リーマンショック以前の水準に向けて回復していることがうかがえる。（詳細は9ページ）
- ▶高校生の新卒採用見通しは調査開始（2010年卒）以来「減る」が「増える」を上回っていたが、2015年卒には初めて「増える」が「減る」を上回っている。（詳細は9ページ）

<お問い合わせ先>

株式会社リクルートホールディングス リクルートワークス研究所

戸田 淳仁 03-6835-9246(直通)

e-mail: works_1@r.recruit.co.jp <http://www.works-i.com/>

【目次】

調査概要	2
2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）	3～4
従業員規模別	3
業種別	4
2014年度の中途採用見通し（正規社員）	5～6
従業員規模別	5
業種別	6
2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）	7～8
従業員規模別	7
業種別	8
採用見通しの経年比較	9～10
参考 地域別採用見通し	11

【調査概要】

調査目的：全国の民間企業を対象に、新卒・中途採用における求人動向を明らかにすること。

【2013年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
7,314社

調査項目：2013年度の新卒・中途採用状況
2014年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2013年10月9日～11月9日

回収社数：4,931社（回収率67.4%）

回収方法：電話・FAXにて回収

（参考）

【2012年調査】

調査対象：従業員規模5人以上の全国の民間企業
7,333社

調査項目：2012年度の新卒・中途採用状況
2013年度の新卒・中途採用見通し

調査期間：2012年10月10日～11月9日

回収社数：5,063社（回収率69.0%）

回収方法：電話・FAXにて回収

《調査結果を見る際の注意点》

※%を表示する際に小数点第2位で四捨五入しているため、%の合計が100%と一致しない場合があります

※業種別の表において、業種にその他の区分があるため、大分類の合計社数が回答社数と一致しません

ーリクルートワークス研究所についてー

リクルートワークス研究所は、1999年1月に設立された、株式会社リクルートホールディングスの中にある「人」と「組織」に関する研究部門。

＜設立目的＞

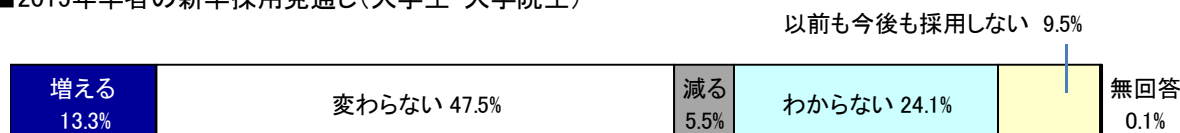
リクルートグループの中・長期人材ビジネスの基礎研究。「人材マネジメント」や「労働市場」における情報発信・提言活動の推進。

【2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

2015年卒対象の大学生・大学院生の新卒採用見通しは、「増える」（13.3%）が「減る」（5.5%）を上回っており（+7.8%ポイント）、2014年卒に引き続き、大学生・大学院生の新卒採用は多少回復する見込みである。

また、「わからない」が2014年卒の25.8%より微減の24.1%となっており、新卒採用市場は今後の景気動向に左右される可能性がある。

■2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）



<参考>2014年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）



【従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。

従業員規模別を細かく見てみると、従業員規模が大きくなるにつれて「増える」が上昇している。従業員5000人以上企業においては、「増える」が18.5%となっている。

どの従業員規模でも「増える」が「減る」を上回っている。「増える-減る」のポイントが比較的に大きい従業員規模は、従業員2000~4999人企業（+12.1%ポイント）や、従業員5000人以上企業（+14.5%ポイント）などの大企業である。

■従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
全体	4931	13.3%	47.5%	5.5%	24.1%	9.5%	0.1%	+7.8
1000人未満	3570	11.7%	45.7%	5.6%	24.3%	12.7%	0.0%	+6.1
5~99人	1085	6.5%	31.4%	1.8%	31.3%	28.8%	0.1%	+4.7
100~299人	1026	11.0%	46.6%	7.9%	25.4%	9.1%	-	+3.1
300~999人	1459	16.0%	55.7%	6.8%	18.4%	3.2%	-	+9.2
1000人以上	1361	17.5%	52.3%	5.3%	23.6%	1.2%	0.1%	+12.2
1000~1999人	623	17.2%	56.8%	5.9%	18.6%	1.4%	-	+11.3
2000~4999人	462	17.3%	51.5%	5.2%	24.9%	0.9%	0.2%	+12.1
5000人以上	276	18.5%	43.5%	4.0%	32.6%	1.1%	0.4%	+14.5

<参考> 従業員規模別 2014年卒者の新卒採用見通し（大学生・大学院生）

（%ポイント）

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
1000人未満	3644	8.8%	45.6%	6.8%	26.2%	12.4%	0.2%	+2.0
1000人以上	1419	14.4%	52.6%	7.2%	24.7%	0.8%	0.2%	+7.2

【業種別 2015年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)】

業種別を大分類で見ると、前年は「減る」が上回っていた製造業においても、「増える」が「減る」を上回っており、どの業種においても「増える」の方が「減る」を上回っている。

業種別を細かく見ると、建設業(21.5%)や飲食サービス業(21.1%)では2割強の企業が「増える」と回答している。また、「増える」が「減る」を上回っているのは、建設業(+17.7%ポイント)、証券(+16.6%ポイント、回答社数が少なく参考値)、飲食サービス業(+15.8%ポイント)、情報通信業(+15.8%ポイント)などである。一方、「減る」が「増える」を上回っている業種は、医薬・化粧品(-7.4%ポイント)など一部の製造業である。

■業種別 2015年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
建設業	340	21.5%	40.9%	3.8%	23.2%	10.6%	-	+17.7
製造業	1747	10.6%	48.4%	6.3%	26.5%	8.1%	0.1%	+4.3
食品	226	8.4%	45.6%	7.1%	27.9%	11.1%	-	+1.3
化学・紙・石油	199	14.6%	41.7%	8.5%	30.7%	4.5%	-	+6.1
医薬・化粧品	54	7.4%	46.3%	14.8%	24.1%	7.4%	-	-7.4
鉄鋼・非鉄金属・金属	151	13.9%	42.4%	6.6%	28.5%	8.6%	-	+7.3
機械・プラント・エンジニアリング	195	11.8%	56.4%	6.7%	21.5%	3.6%	-	+5.1
コンピュータ・通信機器・OA機器関連	50	8.0%	56.0%	6.0%	22.0%	8.0%	-	+2.0
半導体・電子・電気部品	89	14.6%	46.1%	3.4%	27.0%	9.0%	-	+11.2
自動車・鉄道	157	7.0%	58.0%	3.8%	27.4%	3.8%	-	+3.2
精密機械器具	80	10.0%	56.3%	8.8%	18.8%	6.3%	-	+1.2
流通業	908	13.1%	52.9%	6.2%	20.7%	7.2%	-	+6.9
卸売業	484	9.7%	58.3%	6.0%	19.6%	6.4%	-	+3.7
小売業	424	17.0%	46.7%	6.4%	21.9%	8.0%	-	+10.6
金融業	369	12.2%	48.5%	4.6%	30.1%	4.3%	0.3%	+7.6
銀行	71	11.3%	38.0%	-	49.3%	-	1.4%	+11.3
※証券	36	19.4%	36.1%	2.8%	36.1%	5.6%	-	+16.6
労働金庫・信用金庫・信用組合	177	13.6%	55.4%	8.5%	22.0%	0.6%	-	+5.1
サービス・情報業	1518	14.8%	44.6%	4.9%	22.5%	13.2%	0.1%	+9.9
情報通信業	361	19.4%	51.8%	3.6%	18.6%	6.6%	-	+15.8
運輸業	268	8.2%	45.1%	2.6%	24.6%	19.4%	-	+5.6
不動産業	89	16.9%	48.3%	6.7%	20.2%	7.9%	-	+10.2
飲食サービス業	76	21.1%	48.7%	5.3%	13.2%	11.8%	-	+15.8
教育・学習支援	79	8.9%	39.2%	8.9%	32.9%	10.1%	-	0.0
医療・福祉	136	11.8%	38.2%	8.1%	23.5%	17.6%	0.7%	+3.7
※電気・ガス・熱供給・水道業	40	7.5%	42.5%	7.5%	35.0%	7.5%	-	0.0

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2014年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(ポイント)

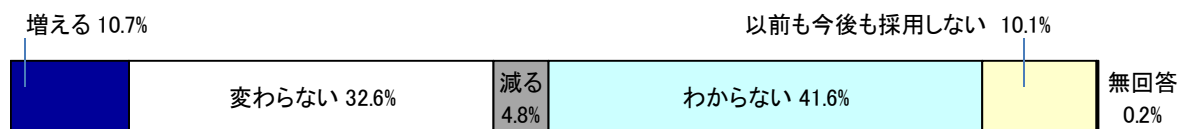
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
建設業	353	13.0%	45.9%	6.5%	21.8%	12.5%	0.3%	+6.5
製造業	1819	7.6%	47.4%	9.3%	28.2%	7.2%	0.2%	-1.7
流通業	929	12.6%	50.6%	6.2%	23.7%	6.9%	-	+6.4
金融業	398	11.3%	47.0%	5.8%	29.6%	6.0%	0.3%	+5.5
サービス・情報業	1512	11.4%	46.6%	4.9%	24.3%	12.6%	0.2%	+6.5

【2014年度の中途採用見通し（正規社員）】

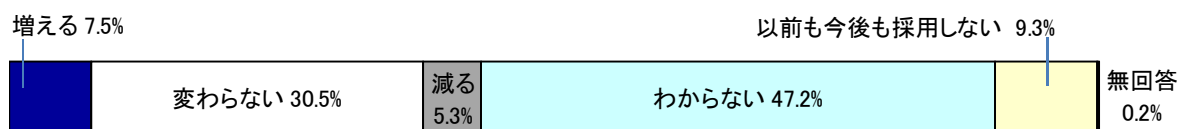
2014年度の中途採用の見通しについては、「増える」（10.7%）が「減る」（4.8%）を上回っている（+5.9%ポイント）。正規社員の中途採用は、2013年度に続いて堅調に推移する見込みである。

また、「わからない」と回答した企業が41.6%と、2013年度（47.2%）より低下しており、今後の採用見通しの不透明感はゆるやかに緩和していることがうかがえる。

■2014年度の中途採用見通し



<参考> 2013年度の中途採用見通し



【従業員規模別 2014年度の中途採用見通し（正規社員）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業で「増える」が「減る」を上回っている。

従業員規模を細かく見てみると、どの従業員規模においても「増える」が「減る」を上回っている。特に、従業員5000人以上企業（+9.4%ポイント）では、他の従業員規模と比べて、「増える」が「減る」を比較的大きく上回っている。

一方、見通しが「わからない」企業は、従業員規模が大きくなるにつれ、その回答割合は高くなっている。

■従業員規模別 2014年度の中途採用見通し

								(%ポイント)
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
全体	4931	10.7%	32.6%	4.8%	41.6%	10.1%	0.2%	+5.9
1000人未満	3570	10.2%	33.9%	4.8%	40.2%	10.8%	0.1%	+5.4
5~99人	1085	10.8%	33.4%	3.3%	40.6%	11.7%	0.2%	+7.5
100~299人	1026	8.5%	35.4%	4.7%	41.0%	10.3%	0.1%	+3.8
300~999人	1459	11.0%	33.3%	6.0%	39.3%	10.3%	0.1%	+5.0
1000人以上	1361	12.1%	29.2%	4.9%	45.0%	8.3%	0.4%	+7.2
1000~1999人	623	12.0%	30.0%	5.3%	43.8%	8.7%	0.2%	+6.7
2000~4999人	462	11.7%	29.9%	5.2%	44.4%	8.4%	0.4%	+6.5
5000人以上	276	13.0%	26.4%	3.6%	48.9%	7.2%	0.7%	+9.4

<参考> 従業員規模別 2013年度の中途採用見通し

								(%ポイント)
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
1000人未満	3644	6.9%	30.8%	5.2%	46.8%	10.1%	0.1%	+1.7
1000人以上	1419	8.9%	29.7%	5.4%	48.3%	7.3%	0.4%	+3.5

【業種別 2014年度の中途採用見通し（正規社員）】

業種別を大分類で見ると、前年は「減る」が上回っていた製造業においても、「増える」が「減る」を上回っており、どの業種においても「増える」の方が「減る」を上回っている。

小分類別に見てみると、「増える」が「減る」を上回っているのは、建設業（+17.4%ポイント）、飲食サービス業（+15.8%ポイント）、証券（+13.8%ポイント、回答社数が少なく参考値）、医療・福祉（+13.3%ポイント）などである。一方、「減る」の方が「増える」を上回っているのは、医薬・化粧品（-11.1%ポイント）、コンピュータ・通信機器・OA機器関連（-6.0%ポイント）、電気・ガス・熱供給・水道業（-5.0%ポイント、回答社数が少なく参考値）などである。

■業種別 2014年度の中途採用見通し

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
建設業	340	20.3%	35.6%	2.9%	36.8%	4.4%	-	+17.4
製造業	1747	7.6%	31.9%	6.1%	46.0%	8.3%	0.1%	+1.5
食品	226	5.8%	28.3%	4.9%	48.2%	12.8%	-	+0.9
化学・紙・石油	199	7.0%	32.7%	7.0%	48.2%	5.0%	-	0.0
医薬・化粧品	54	5.6%	29.6%	16.7%	42.6%	5.6%	-	-11.1
鉄鋼・非鉄金属・金属	151	7.9%	30.5%	6.0%	47.0%	8.6%	-	+1.9
機械・プラント・エンジニアリング	195	11.3%	31.8%	6.2%	44.6%	6.2%	-	+5.1
コンピュータ・通信機器・OA機器関連	50	2.0%	22.0%	8.0%	56.0%	12.0%	-	-6.0
半導体・電子・電気部品	89	11.2%	28.1%	7.9%	38.2%	14.6%	-	+3.3
自動車・鉄道	157	7.6%	35.7%	5.7%	45.2%	5.7%	-	+1.9
精密機械器具	80	5.0%	42.5%	3.8%	38.8%	10.0%	-	+1.2
流通業	908	9.7%	30.8%	5.4%	42.3%	11.6%	0.2%	+4.3
卸売業	484	8.3%	32.9%	6.2%	43.6%	8.7%	0.4%	+2.1
小売業	424	11.3%	28.5%	4.5%	40.8%	14.9%	-	+6.8
金融業	369	5.1%	26.3%	2.2%	47.4%	18.2%	0.8%	+2.9
銀行	71	5.6%	28.2%	-	52.1%	12.7%	1.4%	+5.6
※証券	36	19.4%	30.6%	5.6%	33.3%	11.1%	-	+13.8
労働金庫・信用金庫・信用組合	177	1.7%	22.6%	1.1%	48.6%	26.0%	-	+0.6
サービス・情報業	1518	14.0%	35.4%	4.1%	36.0%	10.3%	0.1%	+9.9
情報通信業	361	14.1%	34.3%	2.8%	38.0%	10.8%	-	+11.3
運輸業	268	11.2%	34.3%	4.1%	41.4%	9.0%	-	+7.1
不動産業	89	18.0%	33.7%	4.5%	37.1%	6.7%	-	+13.5
飲食サービス業	76	22.4%	38.2%	6.6%	26.3%	5.3%	1.3%	+15.8
教育・学習支援	79	7.6%	27.8%	7.6%	40.5%	16.5%	-	0.0
医療・福祉	136	18.4%	47.8%	5.1%	22.8%	5.1%	0.7%	+13.3
※電気・ガス・熱供給・水道業	40	5.0%	25.0%	10.0%	37.5%	22.5%	-	-5.0

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2013年度の中途採用見通し

(%ポイント)

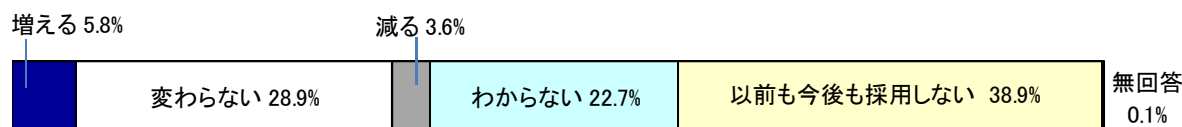
	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える - 減る
建設業	353	8.5%	32.9%	4.0%	47.9%	6.8%	-	+4.5
製造業	1819	5.7%	29.1%	7.7%	50.4%	6.8%	0.3%	-2.0
流通業	929	6.0%	32.4%	3.4%	47.3%	10.9%	-	+2.6
金融業	398	2.8%	24.9%	1.0%	52.0%	19.1%	0.3%	+1.8
サービス・情報業	1512	11.2%	32.1%	5.0%	42.0%	9.5%	0.3%	+6.2

【2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

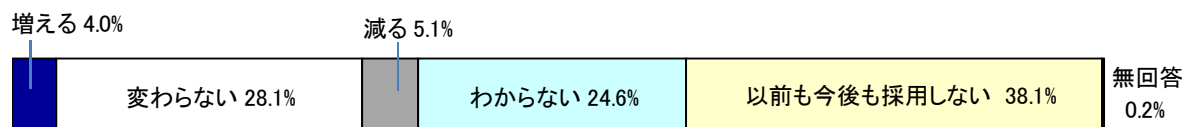
2015年卒対象の高校生の新卒採用見通しは、「増える」（5.8%）が「減る」（3.6%）を上回っており（+2.2%ポイント）、調査を開始した2010年卒以来、「増えるー減る」のポイントが初めてプラスになっている（詳しくは9ページ）。

また、「以前も今後も採用しない」は2014年卒（38.1%）とほぼ同じ水準である38.9%であり、約4割の企業は高校生の新卒採用を実施していない。

■2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）



<参考> 2014年卒者の新卒採用見通し（高校生）



【従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

従業員規模別に見ると、従業員1000人未満企業、従業員1000人以上企業ともに、「増える」が「減る」を上回っている。見通しが「わからない」企業は1000人未満企業において21.6%、1000人以上企業において25.6%となっており、高校生の新卒採用見通しも今後の景気動向に左右される可能性がある。

従業員規模別を細かく見てみると、多くの従業員規模で「増える」が「減る」を上回っている。ただし、従業員1000~1999人企業（-1.0%ポイント）において、「減る」が「増える」を上回っている。

■従業員規模別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
全体	4931	5.8%	28.9%	3.6%	22.7%	38.9%	0.1%	+2.2
1000人未満	3570	5.9%	28.3%	3.4%	21.6%	40.7%	0.0%	+2.5
5~99人	1085	5.6%	20.7%	2.2%	24.2%	47.1%	0.1%	+3.4
100~299人	1026	5.9%	28.8%	4.7%	21.7%	38.8%	0.0%	+1.2
300~999人	1459	6.1%	33.6%	3.5%	19.6%	37.2%	0.0%	+2.6
1000人以上	1361	5.6%	30.4%	3.9%	25.6%	34.3%	0.2%	+1.7
1000~1999人	623	4.5%	30.5%	5.5%	23.0%	36.6%	0.0%	-1.0
2000~4999人	462	6.3%	33.1%	3.0%	27.1%	30.1%	0.4%	+3.3
5000人以上	276	6.9%	25.7%	1.8%	29.0%	36.2%	0.4%	+5.1

<参考> 従業員規模別 2014年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増えるー減る
1000人未満	3644	4.0%	26.9%	4.7%	24.1%	40.1%	0.1%	-0.7
1000人以上	1419	4.0%	31.1%	5.8%	25.7%	32.9%	0.4%	-1.8

【業種別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）】

業種別を大分類で見ると、製造業と金融業で「減る」が「増える」を上回っているが、その他の業種では「増える」が「減る」を上回っている。

業種別を細かく見ると、「増える」が「減る」を上回っているのは、建設業（+9.4%ポイント）、小売業（+7.8%ポイント）、運輸業（+5.3%ポイント）などである。一方、「減る」の方が「増える」を上回っている業種は、医薬・化粧品（-3.7%ポイント）、化学・紙・石油（-3.6%ポイント）など一部の製造業である。

■業種別 2015年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
建設業	340	11.8%	31.5%	2.4%	22.9%	31.5%	-	+9.4
製造業	1747	5.8%	36.9%	6.0%	29.4%	21.9%	0.1%	-0.2
食品	226	5.3%	33.6%	5.8%	33.2%	22.1%	-	-0.5
化学・紙・石油	199	6.5%	38.2%	10.1%	33.2%	12.1%	-	-3.6
医薬・化粧品	54	1.9%	31.5%	5.6%	20.4%	40.7%	-	-3.7
鉄鋼・非鉄金属・金属	151	7.9%	36.4%	6.0%	31.8%	17.9%	-	+1.9
機械・プラント・エンジニアリング	195	6.7%	45.6%	6.2%	24.1%	17.4%	-	+0.5
コンピュータ・通信機器・OA機器関連	50	6.0%	26.0%	2.0%	22.0%	44.0%	-	+4.0
半導体・電子・電気部品	89	4.5%	31.5%	4.5%	28.1%	31.5%	-	0.0
自動車・鉄道	157	5.1%	48.4%	7.0%	31.2%	8.3%	-	-1.9
精密機械器具	80	6.3%	40.0%	3.8%	23.8%	26.3%	-	+2.5
流通業	908	7.0%	22.4%	2.6%	18.1%	49.9%	-	+4.4
卸売業	484	3.9%	22.1%	2.5%	16.5%	55.0%	-	+1.4
小売業	424	10.6%	22.6%	2.8%	19.8%	44.1%	-	+7.8
金融業	369	2.2%	27.9%	2.4%	23.6%	43.4%	0.5%	-0.2
銀行	71	1.4%	35.2%	-	36.6%	25.4%	1.4%	+1.4
※証券	36	2.8%	19.4%	2.8%	19.4%	55.6%	-	0.0
労働金庫・信用金庫・信用組合	177	3.4%	36.2%	4.5%	24.9%	31.1%	-	-1.1
サービス・情報業	1518	4.5%	23.3%	2.0%	17.9%	52.2%	0.1%	+2.5
情報通信業	361	1.7%	11.6%	1.1%	12.2%	73.4%	-	+0.6
運輸業	268	6.0%	28.0%	0.7%	22.8%	42.5%	-	+5.3
不動産業	89	2.2%	18.0%	2.2%	18.0%	59.6%	-	0.0
飲食サービス業	76	6.6%	35.5%	3.9%	14.5%	39.5%	-	+2.7
教育・学習支援	79	-	8.9%	-	11.4%	79.7%	-	0.0
医療・福祉	136	5.9%	28.7%	4.4%	19.1%	41.2%	0.7%	+1.5
※電気・ガス・熱供給・水道業	40	-	35.0%	-	40.0%	25.0%	-	0.0

注)業種内訳は、特徴的な業種の一部を抜粋

注)※が付いているものは、回答社数が少ないため、参考データとして参照

<参考>業種別 2014年卒者の新卒採用見通し（高校生）

(%ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える -減る
建設業	353	5.1%	30.6%	4.0%	25.2%	35.1%	-	+1.1
製造業	1819	4.0%	35.8%	9.1%	30.1%	20.8%	0.3%	-5.1
流通業	929	4.5%	21.4%	3.7%	21.5%	48.8%	0.1%	+0.8
金融業	398	2.5%	25.1%	2.0%	27.6%	42.5%	0.3%	+0.5
サービス・情報業	1512	3.8%	23.5%	2.2%	19.0%	51.2%	0.3%	+1.6

【採用見通しの経年比較】

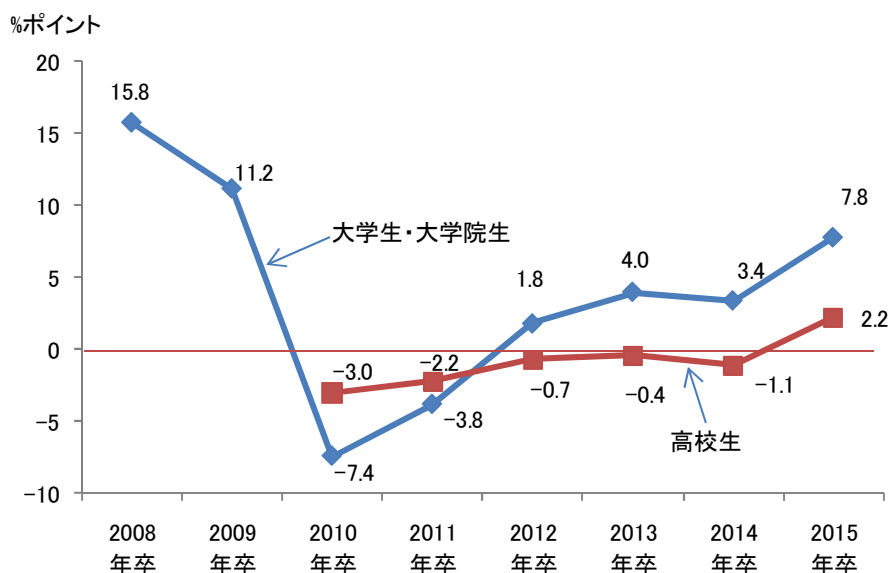
大学生・大学院生の新卒採用見通しは、2012年卒以来4年連続「増えるー減る」のポイントがプラスとなっており、2015年卒(+7.8%ポイント)は、リーマンショック以前の水準(2009年卒、+11.2%ポイント)には達していないが、リーマンショック以前の水準へ向けて回復傾向が続いている。

2015年卒の高校生の新卒採用見通しは、調査を開始した2010年卒以来はじめて「増えるー減る」のポイントがプラスとなっている。

正規社員の中途採用見通しは、「増えるー減る」のポイントで見ると、2014年度(+5.9%ポイント)はリーマンショック直前の2008年度の見通しに匹敵する程度まで回復している。

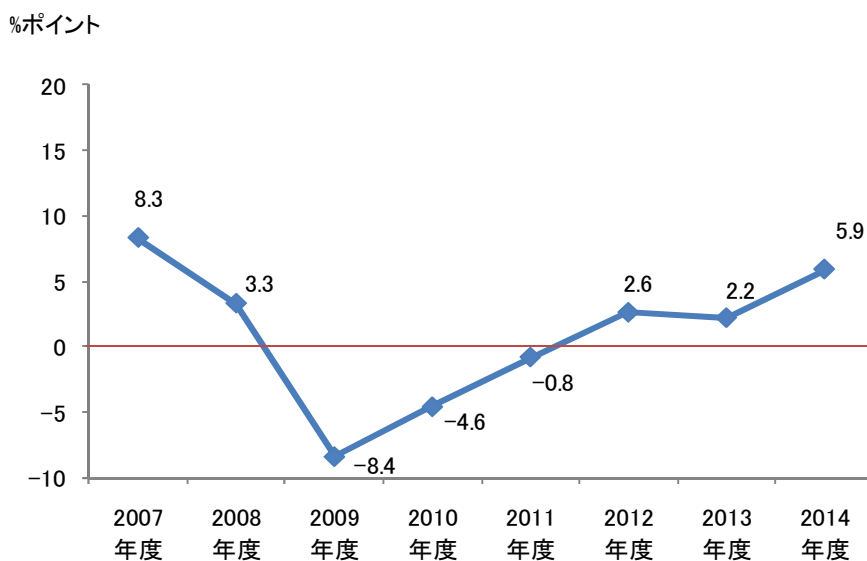
■「増えるー減る」のポイントの経年比較

□新卒採用見通し(大学生・大学院生、高校生)



注)高卒の採用見通しは2010年卒より調査している

□中途採用見通し(正規社員)



■採用見通しの経年比較

□新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(％ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える －減る
2015年卒	13.3%	47.5%	5.5%	24.1%	9.5%	0.1%	+7.8
2014年卒	10.3%	47.6%	6.9%	25.8%	9.2%	0.2%	+3.4
2013年卒	10.4%	50.0%	6.4%	25.1%	7.9%	0.1%	+4.0
2012年卒	9.3%	47.1%	7.5%	28.6%	7.5%	0.1%	+1.8
2011年卒	5.5%	40.1%	9.3%	36.6%	8.3%	0.1%	-3.8
2010年卒	8.3%	50.6%	15.7%	25.1%	-	0.3%	-7.4
2009年卒	18.0%	54.9%	6.8%	19.9%	-	0.4%	+11.2
2008年卒	22.7%	46.4%	6.9%	21.4%	-	2.7%	+15.8

□中途採用見通し(正規社員)

(％ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える －減る
2014年度	10.7%	32.6%	4.8%	41.6%	10.1%	0.2%	+5.9
2013年度	7.5%	30.5%	5.3%	47.2%	9.3%	0.2%	+2.2
2012年度	7.3%	32.6%	4.7%	43.9%	11.4%	0.1%	+2.6
2011年度	4.1%	27.3%	4.9%	50.5%	13.0%	0.3%	-0.8
2010年度	1.7%	22.2%	6.3%	54.9%	14.6%	0.3%	-4.6
2009年度	4.0%	32.5%	12.4%	50.8%	-	0.3%	-8.4
2008年度	11.3%	40.7%	8.0%	39.0%	-	0.9%	+3.3
2007年度	15.8%	29.8%	7.5%	43.7%	-	3.2%	+8.3

□新卒採用見通し(高校生)

(％ポイント)

	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える －減る
2015年卒	5.8%	28.9%	3.6%	22.7%	38.9%	0.1%	+2.2
2014年卒	4.0%	28.1%	5.1%	24.6%	38.1%	0.2%	-1.1
2013年卒	3.2%	27.8%	3.6%	25.5%	39.7%	0.1%	-0.4
2012年卒	3.4%	26.7%	4.1%	28.2%	37.4%	0.2%	-0.7
2011年卒	3.1%	29.8%	5.3%	38.3%	23.3%	0.0%	-2.2
2010年卒	4.9%	62.0%	7.9%	24.6%	-	0.5%	-3.0

注)高卒の採用見通しは2010年卒より調査している

注)2010年卒(2009年度)以前は、採用の見通しを質問する際に、「以前も今後も採用しない」を選択肢に入れていないため、2011年卒(2010年度)以降と2010年卒(2009年度)以前は単純に比較できないが参考として記載

参考【地域別 採用見通し】

■地域別 2015年卒者の新卒採用見通し(大学生・大学院生)

(％ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4931	13.3%	47.5%	5.5%	24.1%	9.5%	0.1%	+7.8
北海道	194	11.3%	40.7%	3.6%	28.9%	14.9%	0.5%	+7.7
東北	231	13.0%	39.8%	5.6%	25.5%	16.0%	ー	+7.4
関東	2185	15.4%	48.7%	4.8%	22.9%	8.1%	ー	+10.6
中部	844	11.1%	50.5%	7.2%	23.8%	7.3%	ー	+3.9
近畿	756	13.0%	48.0%	6.0%	25.5%	7.5%	ー	+7.0
中国・四国	426	10.3%	44.4%	5.6%	25.1%	14.6%	ー	+4.7
九州	295	10.2%	44.1%	5.4%	25.1%	14.9%	0.3%	+4.8

■地域別 2014年度の中途採用見通し

(％ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4931	10.7%	32.6%	4.8%	41.6%	10.1%	0.2%	+5.9
北海道	194	7.2%	34.5%	3.1%	42.8%	11.9%	0.5%	+4.1
東北	231	9.1%	37.2%	4.3%	34.6%	14.7%	ー	+4.8
関東	2185	12.8%	32.6%	4.6%	40.5%	9.2%	0.3%	+8.2
中部	844	8.8%	34.1%	5.3%	42.5%	9.2%	ー	+3.5
近畿	756	10.3%	29.2%	5.8%	45.5%	9.0%	0.1%	+4.5
中国・四国	426	8.7%	33.6%	2.6%	44.4%	10.8%	ー	+6.1
九州	295	8.8%	30.8%	7.1%	36.9%	15.9%	0.3%	+1.7

■地域別 2015年卒者の新卒採用見通し(高校生)

(％ポイント)

	社数	増える	変わらない	減る	わからない	以前も今後も採用しない	無回答	増える ー減る
全体	4931	5.8%	28.9%	3.6%	22.7%	38.9%	0.1%	+2.2
北海道	194	8.2%	28.9%	5.2%	28.4%	28.9%	0.5%	+3.0
東北	231	11.7%	32.9%	5.2%	25.5%	24.7%	ー	+6.5
関東	2185	4.4%	25.8%	2.4%	19.7%	47.6%	0.1%	+2.0
中部	844	6.3%	32.3%	6.2%	27.0%	28.2%	ー	+0.1
近畿	756	6.1%	29.1%	3.3%	21.7%	39.8%	ー	+2.8
中国・四国	426	6.8%	34.5%	3.5%	25.8%	29.3%	ー	+3.3
九州	295	6.4%	30.5%	3.4%	25.1%	34.2%	0.3%	+3.0

注) 地域は本社所在地の都道府県を示しており、地域区分は下記の通り

北海道: 北海道

東北: 青森県、岩手県、秋田県、宮城県、山形県、福島県

関東: 茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県

中部: 山梨県、長野県、新潟県、富山県、石川県、福井県、静岡県、愛知県、岐阜県

近畿: 三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県

中国・四国: 鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県

九州: 福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県